

予備自衛官 5 日間招集訓練（2 月 8 日～12 日） ～厳寒の中福島駐屯地に 147 名が集結～



予備自衛官補から任用されて初めての訓練に参加した須田予備士長



体力検定を実施する予備自衛官



最終任期満了を迎えた小林予備曹長（方面総監顕彰状受賞者）

2 月 8 日（金）～12 日（火）の間、福島駐屯地において、第 4 4 普通科連隊が担任した予備自衛官 5 日間招集訓練を支援しました。寒さ厳しい連休を挟む中、本訓練には 147 名の予備自衛官が出頭し、武器訓練、体育訓練、職務訓練等を実施、練度の維持・向上に努めていました。

永年勤続表彰式では、方面総監顕彰状（1 名）を伝達すると共に、本部長表彰状（4 名）を授与しました。

昨年、予備自衛官補から任用された須田 2 士からは「初めての訓練で不安がありましたが、予備自衛官の先輩方や部隊の方の丁寧な指導で、充実感ある 5 日間の訓練と予備自衛官へのやりがいを感じることができました。これからは、予備自衛官の先輩方との絆も深めながら、真の戦力となれるように招集訓練に参加していきたいと思えます。」と、意欲に満ちた言葉を述べていました。

今後も福島地本は、真にその職責を果たし得る予備自衛官としての練度の維持にむけ、招集訓練の積極的な支援に努めていきます。